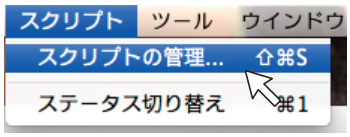
Photo2　Xray14 枚印刷・パノラマ印刷　画像が表示されない

印刷画面で Photo 2　Xray 14 枚およびパノラマ画像が表示されませんでした．以下の手順にてスクリプトを修正してください．
なお，修正される前に，ウィステリア Photo50.fmp12 をバックアップされることをお勧めします．

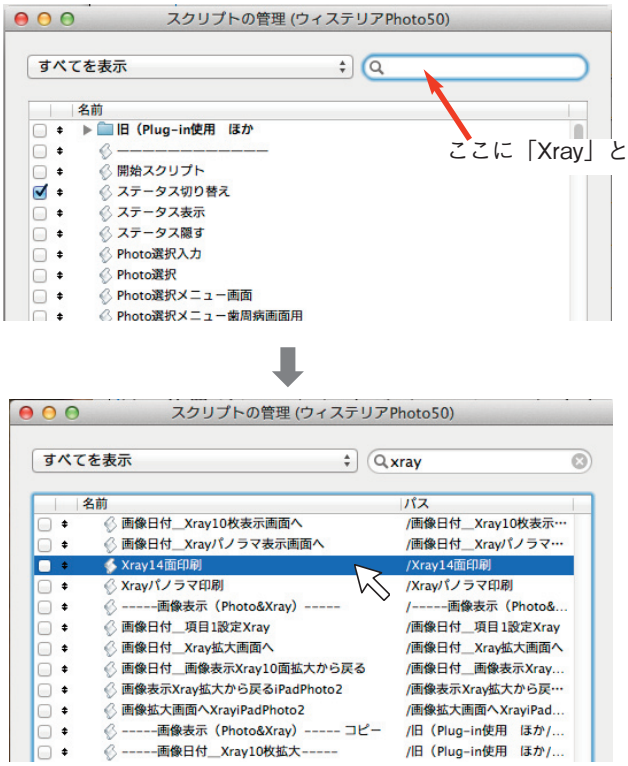
※例として記載している画面は FileMaker13adv Mac 版のものです．windows および FileMaker のバージョンによって若干の違いがありますが，手順は同じです．

① メニューバー「スクリプト」→「スクリプトの管理」を選択します．（FileMaker14 の場合は「スクリプトワークスペース」）

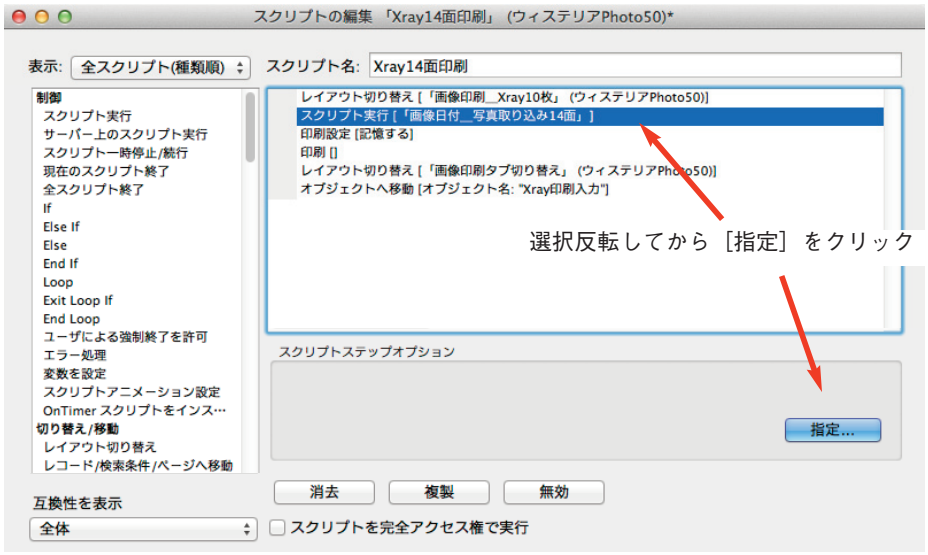


② スクリプトの管理ダイアログが表示されます．検索欄（虫眼鏡マークがある枠内）に「Xray」と入力します．

③ Xray の文字のあるスクリプトが検索表示されます．
「Xray14 面印刷」を選択しダブルクリックします．

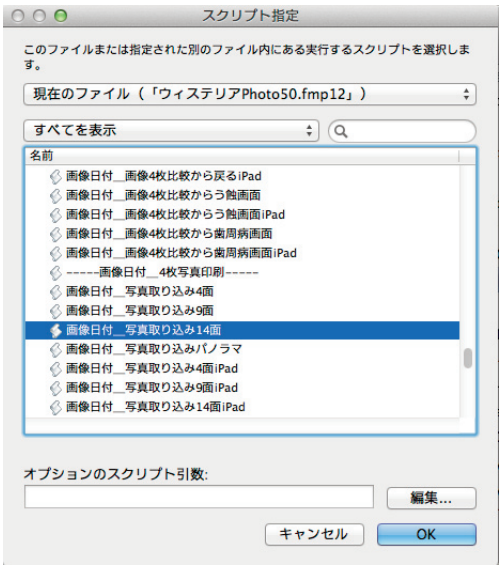


④ スクリプトの編集が表示されます．
2 行目のスクリプト実行［[画像日付__写真取り込み 14 面]］を選択し，［指定］ボタンをクリックします．

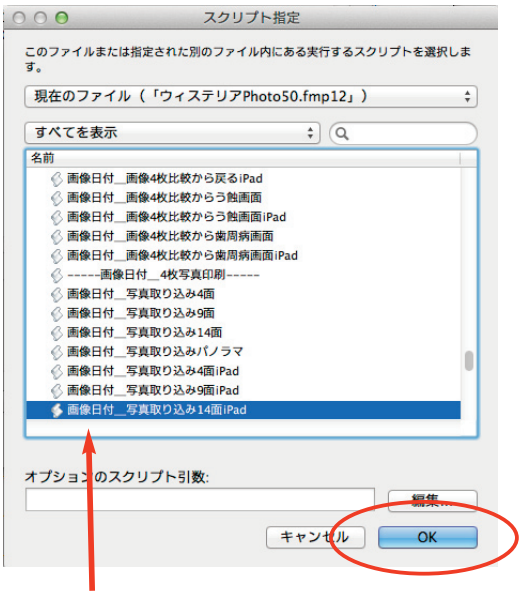


⑤　スクリプト指定のダイアログが開きます．「画像日付__取り込み 14 面」が選択反転しています．これをその下方にある「画像日付__写真取り込み 14 面 iPad」に変更し，［OK］します．

誤



正

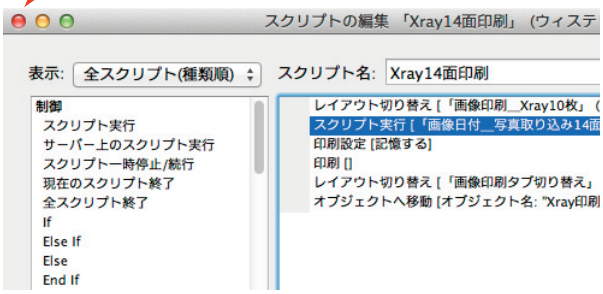


こちらを選択し［OK］します

⑥　スクリプトの編集ダイアログへ戻りますので，
このダイアログを閉じます．

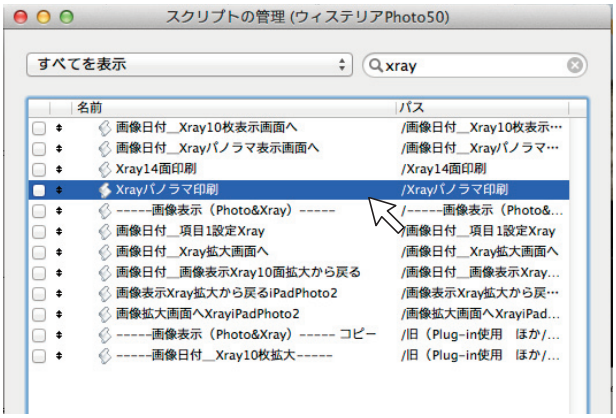
保存を確認するダイアログが表示されますので，
［保存］をクリックします．

クリックして閉じます

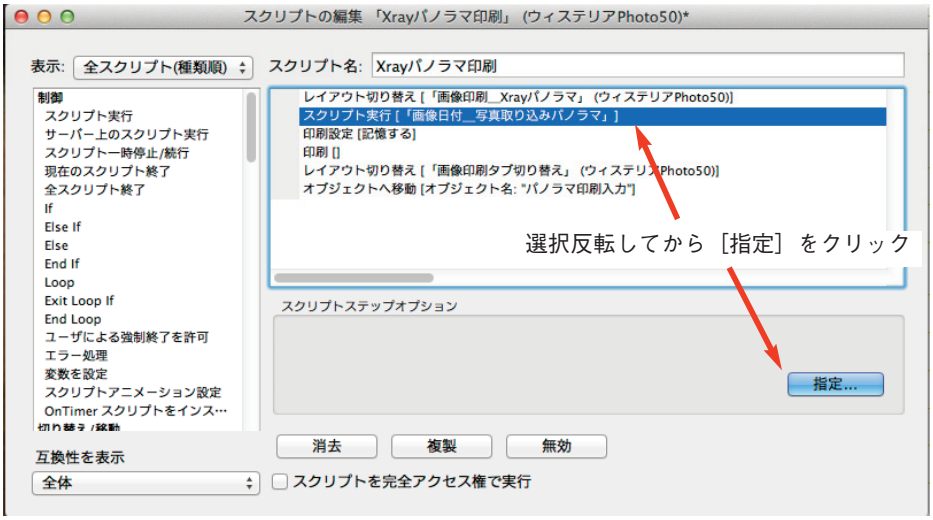




⑦　スクリプトの管理ダイアログへ戻ります．
同様に「Xray パノラマ印刷」を修正します．

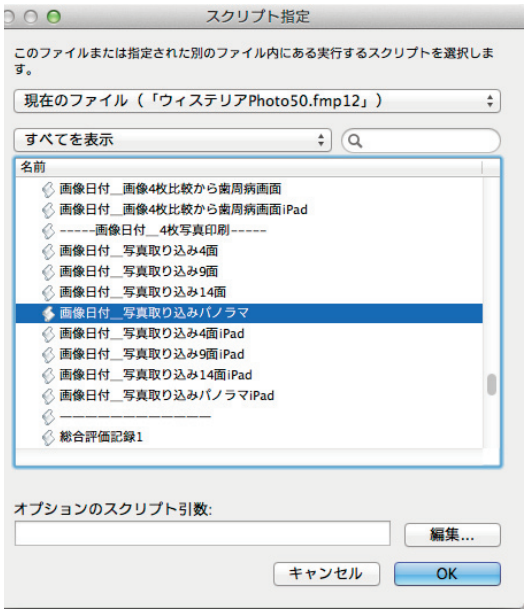


⑧　スクリプトの編集ダイアログが表示されましたら，2 行目**スクリプト実行［「画像日付__写真取り込みパノラマ」］**を選択して［指定］をクリックします．

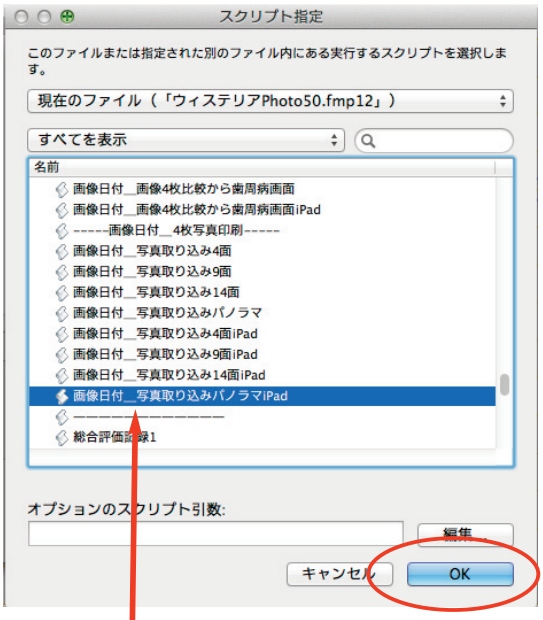


⑨　スクリプト指定ダイアログで「**画像日付__取り込みパノラマ**」が選択反転しています．これをその下方にある「**画像日付__写真取り込みパノラマ iPad**」に選択変更し，［OK］します．

誤



正



こちらを選択し［OK］します

⑩　スクリプトの編集ダイアログを閉じ，保存します．スクリプトの管理ダイアログを閉じて修正は終了です．